

京都BCP推進会議の設置について

1 目的

「京都」全体にBCPの考え方を適用し、大規模広域災害等の危機事象発生時において京都の活力を維持・向上させるため、地域全体で連携する新たな防災の取組「京都BCP」を推進する。

2 名称 京都BCP推進会議

3 設置日 平成26年7月10日

4 メンバー等

- ・「京都BCP行動指針」策定の検討会議メンバーが引き続き参画する。
- ・府内のBCPの先進的取組企業にオブザーバーとして随時参加を求め、先進事例や業界のモデル的取組を聴取し、情報共有を行う。

学識経験者	名古屋工業大学 渡辺研司教授（事業継続マネジメント） 京都大学防災研究所 牧 紀男教授（防災計画）
行政	京都府、京都市、京都府市長会、京都府町村会
経済団体等	京都府商工会議所連合会、京都府商工会連合会、京都経済同友会、 京都工業会、京都府中小企業団体中央会、(株)京都銀行
ライフライン機関	NTT西日本(株)、関西電力(株)、大阪ガス(株)、京都府営水道
事務局	京都府府民生活部防災・原子力安全課

オブザーバー：府内BCP先進的企業等

5 個別部会組織の設置

金融機関勉強会（継続設置）

金融機関における情報共有方法の確立等を図るため、引き続き開催。

<構成メンバー> 名古屋工業大学 渡辺研司教授、京都財務事務所、日本銀行、
(株)京都銀行、京都府信用金庫協会、京都府

ライフライン勉強会（新規設置）

災害時におけるライフラインの復旧のあり方について検討するため、新たに設置。

<構成メンバー> 名古屋工業大学 渡辺研司教授、NTT西日本(株)、大阪ガス(株)、
関西電力(株)、京都府営水道、京都府

6 取組内容

連携型BCPの取組の推進

災害時の情報共有体制の確立、リエゾン派遣等の手順確立、BCPに係る演習・訓練等
個別BCPの策定支援

BCP策定企業の実態調査、セミナー・意見交換会の実施等

共通事項の取組の推進、中長期的な取組の検討

広報・啓発事業の実施、BCP策定企業に対する認証制度創設等